

令和7年2月10日

報道各位

一般社団法人マンション管理業協会

～県内マンションの管理の適正化を推進～

広島県と一般社団法人マンション管理業協会 連携協定を締結

この度、一般社団法人マンション管理業協会（理事長：高松茂）と広島県（県知事：湯崎英彦）は、都道府県として初めて「マンション管理の適正化の推進に向けた連携に関する協定」を締結し、広島県内のマンションの安全性や質の維持向上を図るため、広島県と連携しながらマンション管理の適正な推進に取り組んでいくことになりました。

広島県内の中古マンションの流通促進の一環として、協会が推進している「マンション管理適正評価制度」の評価結果を、広島県が運営するインフラマネジメント基盤「DoboX」のマップ上で可視化する取組を昨年12月より開始したところですが、マンション管理の適正化についても、本協定により更なる連携を深めていくことを目指してまいります。

協定締結にあたり、協会と広島県は、下記の通り締結式を執り行いましたので、ご案内させていただきます。

《協定締結式》

【日時】 令和7年2月6日（木） 16:00～16:15

【場所】 広島県庁北館2階 第1会議室

【出席者】 広島県 知事 湯崎 英彦氏

一般社団法人マンション管理業協会 理事長 高松 茂

【式典写真】



《主な連携内容》

- (1) マンション管理の適正化の推進に関する法律に係る諸施策の推進に関すること。
- (2) マンション管理の適正化に向けた普及啓発や施策の研究等に関すること。
- (3) マンションの管理状態が適切に評価される既存住宅市場の形成に関すること。
- (4) その他本協定の目的に沿うこと。

《「DoboX」とは》

広島県が令和4年度から運用するデータ連携基盤で、外部システムとのデータ連携によって、国・県・市町などが保有するインフラ情報や災害リスク情報、法規制情報など多様なデータを一元化・オープンデータ化し、データの利活用による新たな価値の提供を目的とした県独自のデータプラットフォームです。

【参考】DoboXでのマンション管理適正評価制度の可視化

詳細につきましては、下記 URL から令和6年12月13日プレスリリースをご参照ください。
協会プレスリリース

<https://www.kanrikyo.or.jp/news/data/20241213presschousa.pdf>

広島県プレスリリース

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/601552.pdf>

The screenshot displays the DoboX interface. On the left is a navigation menu with categories like '地域の実便性' and 'マンションの管理状況の評価'. The main area shows a map of Hiroshima with a pop-up window for '横川公園パーク・マンション'. The pop-up contains the following information:

横川公園パーク・マンション
住宅用途事業 不可 ペットの飼育 可 専有部工事の制限 有 築部など目に関する制限 有

マンション管理状態の評価
マンションの管理状態について専門家(管理業務主任者又はマンション管理士)が客観的な評価基準を基に評価した結果です。**マンション管理適正評価制度**とは?

管理評価総獲得ポイント **97 Pt/100Pt** 総合ランク **★★★★★**

管理評価主要5項目	評価の現点
1 管理体制 20 Pt / 20Pt	管理規程等の設置、総会の開催状況、重要事項の保管状況、管理規約の整備状況など
2 経費・設備 20 Pt / 20Pt	法定点検の実施状況、点検記録の保管、緊急修繕計画の作成、修繕費等の保管状況など
3 管理組合収支 40 Pt / 40Pt	管理費会計・修繕積立金会計の決算状況、滞納管理費等への対策、修繕に関する資金計画の状況など
4 計画改修 10 Pt / 10Pt	耐震診断の実施の有無、耐震診断結果、改修予定など
5 生活関連 7 Pt / 10Pt	設備等維持管理の取組に関する体制、災害対策の実施状況(防災マニュアル作成や災害時における災害対応体制など)

DoboX 公開ページ : <https://hiroshima-dobox.jp/index2>

以上